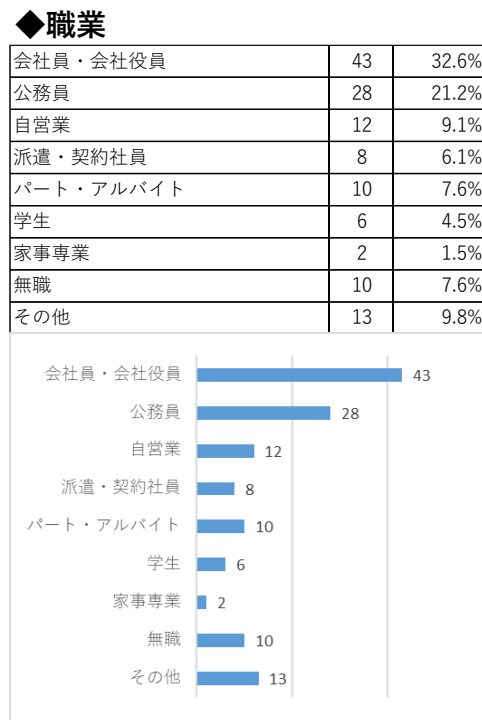
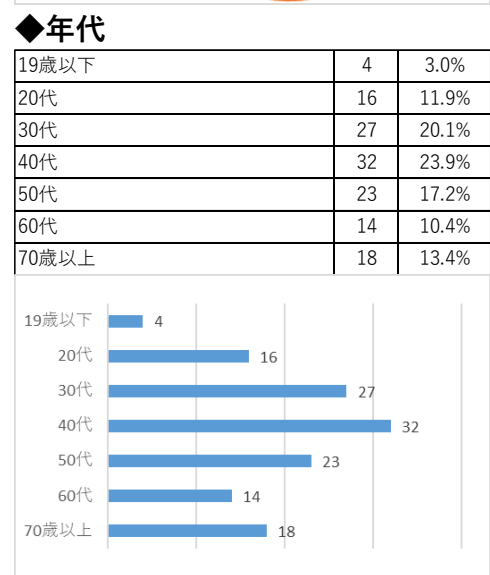
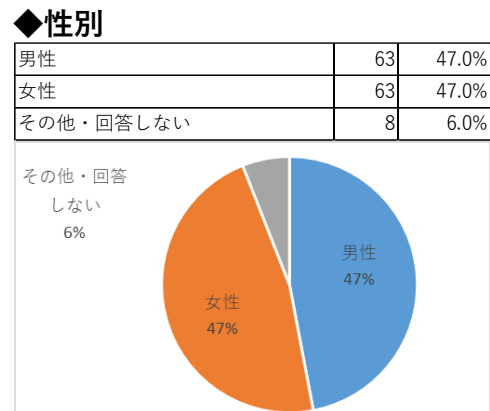


第2期静岡市文化振興計画（案）に関するパブリックコメント 集計結果（報告）

実施期間：令和4年12月10日(土)～令和5年1月10日（火）
 回答総数：134人 意見総数：152件

1. 回答者の属性



3. 主要な意見及び感想等

施策や計画全体への感想等	類似意見
良い計画だと思います。もっと情報発信して文化都市の認知を広めて行って欲しい。	7件
仲間と活動している1人としてみると、家以外で活動している人は、あまり多くないと思う。若い人の中学、高校のクラブ活動や課外活動で、文科系クラブの人口が少ない、クラブが少ない。受験に時間、余裕を奪われているのではないかな。そこから改革をしてほしい。	3件
少子高齢化や過疎化の影響により、地域の文化を継承する人材が減少しており、文化を次世代に伝えていくことが難しいと感じている。次世代を担う子供たちのために、しずおか文化を含めた多様な文化に触れられる機会の充実、環境の整備を期待したい。	2件
理想が先行しすぎて印象がある。（感覚の話で具体案は無いが）計画なので抽象的になるのは仕方ないが、具体的な取り組みでもっとわかりやすく提示して行って欲しい。	3件
働きながら子育てをする身としては、豊かに育てて欲しいと思いつつ、機会を与えていない感があります。施策2や6の子どもたちへの体験や機会が教育機関や地域など、日常の中でより多く提供されると嬉しいです。	6件
しずおか文化の在り方について	
静岡はすべてがコンパクトにまとまっていて、利便性がよく自然・歴史・文化が豊かで羨ましいと言われます。温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれた、静岡独自の文化を自分たち自身が自覚し、広く内外へ発信できれば目指す将来像につながると考えます。	1件
文化の定義について、メディア芸術やe-Sports、プラモデル、静岡の自然風土に基づく食文化、産業を含めた科学技術、スポーツ等の視点も追加の検討をして行って欲しい。文化の定義はこれからもっと広がる傾向があると思うので、より広義にしていける必要がある。	3件
ソーシャル・インクルージョンの達成に向けて	
真のソーシャル・インクルージョンの達成のために働きかけて欲しい。障がい者の方などにとっては自らが表現者になれる場が提供される事が本当の”バリアフリー”、なんじゃないのかなと思います。もっともっと、様々な場が増えてくれるようにと願っています。	7件
ポストコロナに向けて、コロナ禍で様々なことが制限されてしまい以前よりも人とのつながりや出会いがなく、孤立してしまっている方などにとっては、誰ひとり取り残さない機会の提供はすごく救われると思うので良いと思いました。	2件
経済的に困窮している家庭や、劇場や美術館に足を運ぶという習慣、機会がない家庭にも、芸術文化に触れるきっかけを与えられる仕組みができればと思います。また、障害を持った方や医療的なケアが必要な方については、福祉施設などにも意見を聞くことで、より現実的な政策が打てると感じました。	3件
推進体制について	
この第2期静岡市文化振興計画を推進していくうえで、最も大きな役割を果たさなければならないのは、公益財団法人静岡市文化振興財団であり、その活動が市民を牽引していく力になっていくと考えます。市には、その公益財団法人静岡市文化振興財団を”牽引力”になるよう育てていく役割があると思います。	3件
本計画を所管する文化振興課だけでなく、市役所内の関係各課が関わる必要があります。まちづくり公社なども含め、静岡市役所及びその外郭団体が、その総力を挙げて推進するくらいの体制にしていきたいと思います。	2件
ハード・ソフト整備について	
サードプレイスの空間が、増えることに期待しています。人が居る場所に人は興味を持ち、そこに集まり会話が生まれ、行動が伴って、結果賑わいが生まれると思います。市民文化会館の再整備において、広場空間がサードプレイスのひとつになることを期待しています。	2件
アリーナを建設することで様々な文化を静岡に招き、静岡市に住む人々の活性化を目指すとともに、静岡市から全国、世界へと文化を発信できる場所にしてほしい。静岡市民文化会館の再整備と合わせ、強い関心を持っています。	5件
計画内容への修正対応を行った意見	修正対応
ソーシャル・インクルージョンといったカタカナが唐突な印象。なじみのない用語は、用語注釈等をまとめて入れた方がわかりやすい。	(案)1
*アーティストとして活動しているが、自身の活動とまちづくりを目指す計画との関係性がわからない。具体的に記載して欲しい。 *フェスを約30年続けてみて、実行委員会そのものが大切な共同体になっていると感じる。現代で壊れかけている学びの場、良い共同体としての機能を果たしており、人づくりという側面は、こういった点で見出せるのではないかな。	(案)1
成果指標（案）について、「文化でにぎわうまちづくり」の成果指標は、「文化でつながるまちづくり」の指標ではないのかと思える。「文化でにぎわうまちづくり」の指標ならば、施策を踏まえ、にぎわいの二つの視点としてオンライン活用と対面交流に関連する情報発信に係る指標や交流活性化する文化事業の開催に関連する指標になるかと思う。にぎわいを人の集まりだけでなく経済的価値の創造へつながると考えると、芸術歴史文化や観光産業など経済的な活気（活力）があふれる指標もあるのではないかな。	(案)2

2. 文化により期待する効果 及び計画への共感度

◆本市の文化活動が充実することにより、あなたが期待する効果は何ですか。

チェック項目	回答数	回答割合
1. まちのにぎわい創出	76	20.0%
2. 経済の活性化	33	8.7%
3. 都市イメージの向上	26	6.8%
4. 地域への誇りや愛着の醸成	58	15.3%
5. 新しいコミュニティとのつながり	23	6.1%
6. 産業や福祉への相乗効果	12	3.2%
7. 心の安らぎや生活の充実	52	13.7%
8. 地域住民の連帯感の強化	9	2.4%
9. 子どもや若者の感性や創造力の育成	65	17.1%
10. 高齢者や障がい者等の生きがい創出	21	5.5%
11. その他	4	1.1%
12. 特に期待する事はない	1	0.3%



◆あなたは第2期静岡市文化振興計画案の内容をご覧になって、どのように思われましたか。

チェック項目	回答数	回答割合
とても共感できる	59	44.0%
まあまあ共感できる	70	52.2%
あまり共感できない	2	1.5%
全く共感できない	1	0.7%
回答なし	2	1.5%

